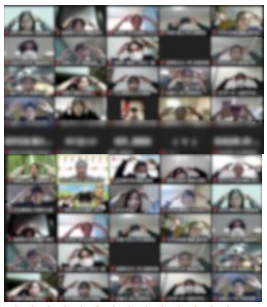
K's NEWS KANSAI HOKURIKU BLOCK in AREA ×3

開催報告

全国大学生協連
関西北陸ブロック
執筆者：健康・安全内局
協力：共済推進委員会
発行日：2023年4月21日

関西北陸ブロック
共済推進委員会#1



概要

日程：2023年3月1日(水) 18:00～20:00
場所：Zoom

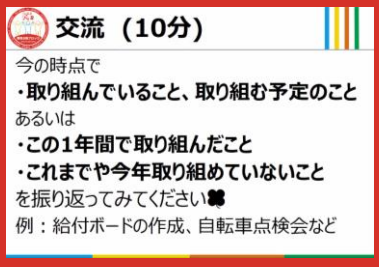
参加者

富県大（1）金沢大（1）福井大（1）京都大（1）
同志社（1）立命館（1）奈教大（3）奈高専（2）
滋彦根（1）滋県大（2）滋医大（1）近畿大（2）
公立大（1）大阪大（1）関学大（2）
BK学生事務局（8）BK職員（2）連合会（2）
計15会員33人　※コメントの学年は2022年度の表記としています※

01 2023年度共済推進委員会ついに始動しました！

学生、職員がともに共済を学び合える場に

共済推進委員長より「みんなで共済を学んでいこう！」とご挨拶があり、2023年度きょうすいは幕を開けました。今年度は、学生だけでなく、職員の方からも多数ご参加いただいています。全会員で「４本柱を意識した共済活動」が実現できるよう、１年間頑張っていきましょう！

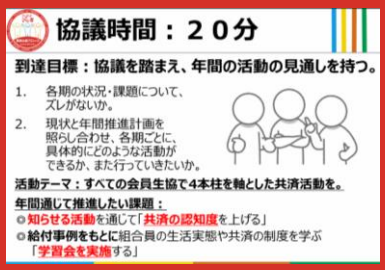


学生の皆さんの共済への想いや悩みが共有できてよかったです。（金沢大職員）

02 現状把握、年間推進計画、新学期共済活動について

今まで実施したこと、今後できることを共有

今まで行ってきた活動、および今後取り組んでいきたい活動について、班に分かれて協議を行いました。年間推進計画に基づき自大学では何ができるか。また、新学期共済活動でどのような点を意識するかについて、活発な議論がなされていました。他大学の活動を自大学に取り入れようとする発言が多くみられたのが印象的でした。



年間計画と照らし合わせて、何をしていくべきかを確認できました。セミナーの重要性も再認識しました！（公立大２年）

XX 地域共済セミナーの実行委員を募集します！

今年度は実行委員制での運営を予定しています！

2023年度の地域共済セミナーは、10月7日（土）に開催します。今年度は、実行委員制での運営を予定しております。共済推進委員会メンバーはもちろん、推進委員会でないメンバーからも実行委員を募ります。今後、一斉メール等で実行委員募集案内を発信する予定です。みなさんのご参加お待ちしております！

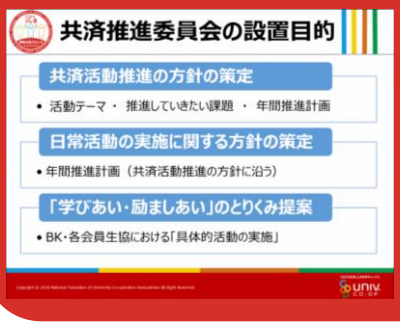
今年度のセミナーは只今準備中！写真は昨年度の様子です。（学生事務局より）

つながる元気、ときめきキャンパス。 univ. CO-OP

私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

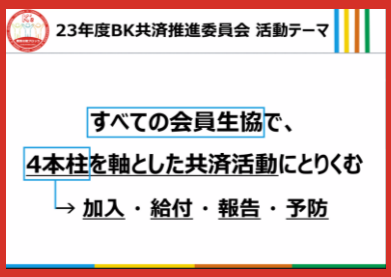
ご質問や[K's NEWS]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください！
ブロック学生事務局 [和田 明日香]
Wada.Asuka@univ.coop

+A 推進委員会の声を集めてみました



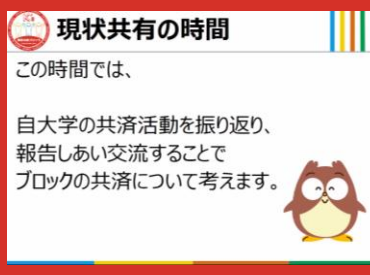
共済の知名度をあげたい。知ってもらいたい！

職員として、きょうすいを通して学生と取り組むきっかけを作りたい。

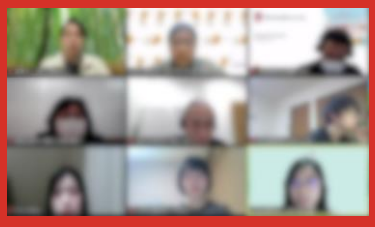


共済活動は「CO・OP学生総合共済」だけじゃないよね。

共済活動って、人生ゲームに似ている気がする。



これまでは、どちらかというと、過年度の例を踏襲して企画を行っていた。アルコールパッチテストや大山試飲会など、年間を通して活動を進めたい。



昨年、UNIV EXPOに参加したとき、健康企画を体験できて楽しかった。自大学でもやってみたい。

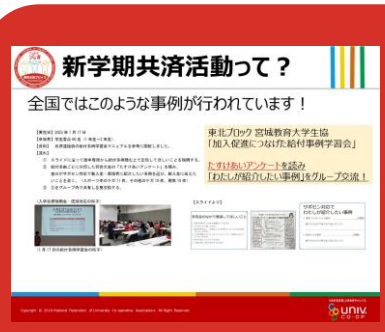
飲酒ゴーグルなどの機材は借りられるので、学生事務局や共済担当の職員さんに遠慮なく伝えてね～！

行動提案

GI・組織部	職員
✓ 給付事例を知る（各種資料・アンケート等参考）	✓ ガルーンでの、たすけあいアンケート保存・共有
✓ 新入生へ先輩としての声を伝える	✓ 卒業生への対応（以下参照）
✓ 長期休暇明け給付漏れ確認	✓ 新入生への共済加入案内
✓ 在学生に向けた健康安全の促進（春の健康安全企画）	✓ 共済広報物の学内/SNS 掲示・案内等

これまで学生委員会活動で、卒業生へのアプローチに触れてこなかった。共済は卒業後も目を向けているということを伝えていくべきだと思った。

企画は「やらなきゃいけない」ではなくて、必要だから行えばいいし、気になったことや興味があることに取り組んだらいいと思うよ。自分たちの健康にも直結するし、難しく考えすぎずに。



昨年「みんなの共済」でたすけあいアンケートを読んだものの、セミナー以外で読む機会がなかなかないので参考にしたい。

学生と職員の掛け合いが印象的。学生の提起もあると説得力が上がるよね。

新学期共済活動となると、保護者向けになっている気がする。共済がいかに大学生活を送る中で重要なのか、学生本人がぴんと来ていないのが実情。大学生協の強みも同時に伝えていきたい。

つながる元気、ときめきキャンパス。
univ. CO-OP

私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。